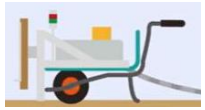
# 課題解決の筋書（ロジックモデル）

カンボジア国　地雷除去作業を安全・迅速化する地雷除去ロボットDMRの配備に係るビジネス化実証事業（IOS株式会社）

1 ・・・地雷原の住民
2 ・・・除去作業者
3 ・・・政府

## 資源

IOS・CMAC



DMR

・CP予算
・ドナー資金
・クラファン

## 活動

- DMRの生産体制構築
- 市場性確認ビジネスモデル構築
- 現場での適合性確認（対象国の地雷埋設状況、地雷除去計画、ドナー動向）
- 安全性・効率性等の優位性確認
- 技術移転（運用・保守に係るマニュアル整備、トレーニング）

## 結果

- DMRの生産体制が確立される。
- DMRの優位性が認識される。
- DMRが導入される。
- DMRを安全に使用できる人材が育成される。

## 成果

### 初期（～1年）

- 地雷除去作業の時間が短縮される。（2）
- 地雷除去作業の安全性が向上する。（2）
- 地雷除去作業者の精神的、身体的負担が減る。（2）

### 中期（～3年）

- 地雷除去が効率化され、地雷埋設面積が減少する。（2、3）
- 安全を確保して地雷原での除去作業が進む。（2、3）

### 長期（～5年）

- 地雷被害者が減る。（1、3）
- 土地の安全性が認知され、土地活用の意識が高まる。（1）
- 地雷除去後の土地で、農地活用、道路敷設、学校建設などが進む。（3）
- 地域経済が活性化され、隣国等に出稼ぎに出る必要がなくなる。（1）